



インドの超長綿「マハール®」

- ①インドの超長綿「マハール®」は織度が細く蠶分が多いため、しなやかでしっとりとした光沢と風合いが特徴です。
- ②綿100%ですので吸湿性に優れています。
- ③140番手单糸で織り上げていますので非常に軽くてしなやかな軽量羽毛布団側地です。
- ④MX-1040「マハール®」無地はエコテックス認証付です。

インド超長綿「マハール®」

超長綿細番手	インド綿独特のぬめり	しなやかな風合い	しっとりとした光沢
--------	------------	----------	-----------



Daiwa Spinning



ハイブリッドのインド綿をやさしく手摘み

Mahal®

マハール

インドは綿花の栽培品種数が非常に多く、常に品種改良と変更が進んでいます。

ハイブリッド技術も進歩も目覚しく、短纖維綿から超長纖維綿まで優れた品質を確保しています。

このインド綿の特徴は天然のロウ分を多く含んでいることによる

独特の光沢感としなやかさを持っていることや収穫ではハンドピック、

綿繰りではローラージンを採用することで纖維へのダメージを少なくしていることがあります。

マハールは数あるインド綿のなかでも細番手クラスにも使われる長綿をセレクトした綿糸です。

ダイワボウの技術とインド5000年の綿花栽培の歴史が一味違ったテキスタイルを提供します。

■インド綿豆知識

優性交配

農作物で、五世代連続同一系統のものを栽培すると、退化が起こり品質が劣化する。

これを防止するため、常に優良品種間の交配と個体選別を繰り返して、優良品種の性質を維持している。

有効纖維長

綿は天然纖維のため実際に使用する際に短い纖維を取り除く、この短い纖維を除去した後の平均纖維長。

長纖維綿

綿の中で有効纖維長28.6mm以上のもの。

ハンドピック

綿花の収穫の際に人手で手摘みすること。纖維の傷みが少なく、高級綿花には適している。

ローラージン

綿花をワタと種に分離する機械(通称:綿操り機)には、

ソウジンとローラージンがある。

生産性は高いが纖維を傷めやすいソウジンに比べて、

ローラージンは纖維に与えるダメージが少なく、高級綿に適している。

蔭山株式会社